

神話伝説に彩られた海の町

島根町



Shimane cho
meguri

めぐり



西の浜からみる夕景

島根町にはいくつかの夕日スポットがあります。天候に恵まれた時には水平線にゆっくりと沈む夕日を見ることができます。

島

根県の北東部、海と山に囲まれた自然豊かな島根半島。その中ほどに島根町があります。

江戸時代から明治時代にかけて北前船の風待ち港として栄え、最盛期には多くの船宿や食事処が軒を連ねていました。

出雲国風土記にも記されている巨大な海中洞窟「加賀の潜戸」は、昭和2年『国の名勝及び天然記念物』にも指定され、多くの著名な作家が訪れたと記録されています。

その中の一人、明治の文豪小泉八雲は、妻セツとともに人力車と舟を乗り継ぎ訪れた際の様子を著書「知られぬ日本の面影」の中で印象深く描いています。

雄大な日本海に沈む夕日や、リアス式海岸に沿って咲き誇る桜並木（チェリーロード）など海と共に暮らす町、それが島根町です。

絶景



加賀潜戸遊覧船 加賀の新(神)潜戸は神様の、旧(仏)潜戸は仏様の地とされ、神仏両方が祀られている珍しい場所です。この二つの潜戸を巡るのが「潜戸遊覧船」で、約50分の船旅が楽しめます。(就航期間 3月~11月)

島根町は古くから人が住み、後に海の玄関として栄えてきました。町は多くの船宿で賑わい、北前船の積み荷を松江藩へ水路で運ぶなど、城下町や農村とは違った暮らしや信仰が息づいていました。

海の幸

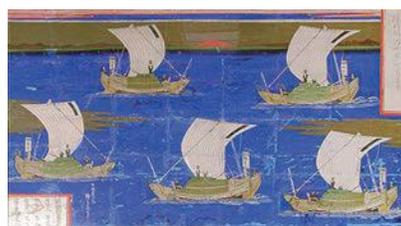


海の幸 松江いわがき

島根町の日本海で育まれる岩ガキは松江市の新ブランド「松江いわがき」として注目されています。主に瀬崎、野井地区の湾内で育てられ、自然の栄養をたっぷり含んだ濃厚で太りな身は食べ応え満点。4月~7月がシーズンで、町内の各イベントや市内各所でも食べられます。

歴史

加賀の新潜戸は出雲四大神の一人「佐太大神(さだのおおかみ)」誕生の地とされています。佐太大神をお産みなる所を探しておられた、母神木佐加比売命(キサカヒメノミコト)は潜戸を見て「暗き岩屋かな」とおっしゃり、金の弓矢で洞窟を射とおされました。その瞬間、差し込んだ明かりで洞窟内は光り輝いたため、木佐加比売命は「ああ、かかやけり」と申されました。それが、ここ加賀の地名のはじまりと伝えられています。その後、神亀三年、加賀(かか)と改められました。



絵馬

加賀神社には船の交通安全祈願のために奉納された6枚の大きな絵馬が掲げられています。大きいものは幅3m40cmもあり、戦国期の戦いを描いた「武者絵馬」や、北前舟を描いた「船絵馬」があり、海運隆盛だった当時の面影を今に伝えています。



須々海海岸

長い年月を経て、形成された美しい洗濯岩を目の前にすることができるスポットです。打ち寄せる波とゴツゴツとした岩場は、見事な絶景を醸し出しています。



マリンプラザしまね

2F 島根半島・宍道湖中海ジオパーク 松江ビクターセンター

潜戸観光遊覧船乗船場と島根町の観光や文化情報を提供する拠点施設。お食事処「なぎさ」はサザエごはん定食が人気です。イチジクジャムなど特産品の販売もを行っています。

島根町加賀270-1 TEL 0852-85-9111
お食事処「なぎさ」
【営業時間】11:00～15:00 【定休日】火曜日



多古の七つ穴

海上からは九つの入り口が見える。高さ50mの多古鼻岬の絶壁に出来た大小七つの洞窟。マリンプラザしまねから遊覧船が就航しています。(3月～11月)



新潜戸（神潜戸）

海食洞窟で洞内は広く、波が穏やかな日には観光遊覧船で探訪できます。出雲國風土記によると佐太大神の生誕地で、古くは加賀神社が鎮座し神域となっていました。洞門は大神誕生の際、母神が金の矢を射通して造ったと語り継がれる神話、ロマンを肌で感じるパワースポットです。文豪小泉八雲は「これ以上に美しい海の洞窟は見たことがない」と絶賛したと言われています。マリンプラザしまねから遊覧船が運航(3月～11月)しています。



旧潜戸（仏潜戸）

小さな石の塔が無数に並ぶ「賽の碛」がある洞窟「加賀の旧潜戸」。幼いまま命絶えた幼子の魂の集る場所といわれ、幼子が河原に集り、「父恋し、母恋し」と泣きながら河原の石を一心不乱に一積んでいくと、どこからか鬼どもが現われ、折角積んだ塔を片っ端から崩していく。するとそこへお地藏さんが現われて鬼どもを追い払い、幼い亡者を助けて下さると云う伝説があります。

チェリーロード

昭和 36年に野波地区と加賀地区をむすぶ県道の開通を記念して約700本の桜が5kmに渡って日本海の青と美しい桜並木が続き、数か所の展望所と「さくら公園」があります。





かつらじま
桂島海水浴場

桂島は加賀港から神崎橋でつながる周囲約2kmの小さな島で、
レストハウスがあり海水浴やキャンプ、磯釣りが楽しめます。
桂島ミニビジターセンター TEL 0852-85-2902



こなみ
小波海水浴場

透明な海と白い砂浜が続く遠浅の海水浴場で、親子連れでも安全に楽しめます。
キャンプ場に駐車場、休憩所、シャワー、トイレも整備されています。



のなみ
野波海浜公園

島根半島独特の冬の強い季節風と波浪から住民生活を守り、周辺の景観にマッチした快適な海岸をつくるため、15年の歳月をかけて整備されました。平成22年に完成した野波海岸に面したこの施設は、人工芝のスポーツ広場やシャワー室を併設したトイレ、緑地広場、駐車場などを完備。地域住民の憩いの場としてはもちろん、海水浴も楽しめる新しい観光施設として人気があります。



島根町 さくら祭り

【4月初旬】松江市島根町大芦（マリンゲートしまね）

松江いわがきなど旬な海産物や島根町の特産物・飲食物の販売を行います。



地元食材を味わい、風景で季節を感じ、地元住民の力が集結した、心のもった楽しいイベントを開催しています。

島根町の祭時記



海のまち サマーフェスティバル

【7月】松江市島根町（小波海水浴場）

ビーチバレーボール大会、ビーチフラッグ、潮干狩り体験など海辺のイベント満載。



島根町 ふれあい祭り

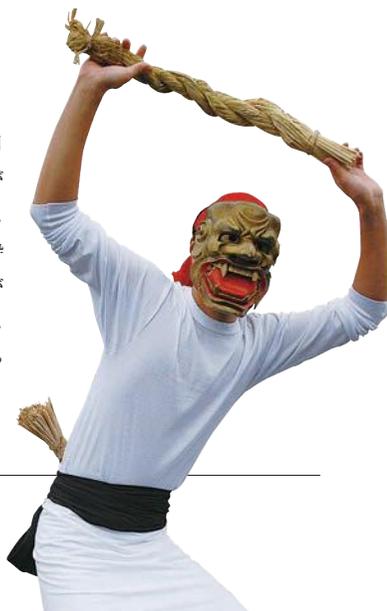
【11月初旬】

秋の収穫祭に島根町特産品販売、かに汁無料配布、特産品のつかみ取り、お楽しみ抽選会など盛りだくさんのイベント



ガッチ祭 【10月23日】島根町野波

野波の日御碕神社例大祭前日の10月23日、合祀された日吉神社跡地への還行神幸祭が行われ、神輿2基の行列が往復します。この神幸祭を清祓する役を「ガッチ」と呼び、藁で作った「シボ」で人々を叩いて清めます。御神酒の酔いも手伝いにぎやかに地区内を走り回ることからこの名が付いたと言います。主役の「ハナ」、次に「シシ」が続き、各種の面や赤布を被った「ガッチ」が、逃げ惑う子供たちを追い回す光景が珍しくテレビ等でもよく紹介されます。



隠岐の島

マリンパーク多古鼻

島根半島の最北端・多古鼻の高台にある「天空の岬」。紺碧に輝く雄大な日本海を見下ろすように建つ15棟のキャビンからは、水平線から昇る朝日と沈む夕日、夜には一面に漁火の群れと満天の星空が見られ、自然の織りなす大パノラマを心ゆくまで満喫できます。設備が充実した芝生のキャンプサイトもあり、海の自然と触れ合える空間です。

松江市島根町多古270-1 TEL 0852-85-9111

海辺の宿の楽しみは、なんととっても新鮮な海の幸。心ゆくまで満喫した後は、遊び疲れた心と身体をゆっくり休めてください。家族を迎えるような、温かなおもてなしが自慢の宿ばかりです。



民宿ふくしま

松江市島根町野井326
TEL 0852-85-2364



民宿やまね

松江市島根町野井13-3
TEL 0852-85-2396



民宿なかよし

松江市島根町野波2281
TEL 0852-85-3150





〈お問い合わせ〉

(一社) 松江観光協会島根町支部

(松江市役所島根支所地域振興課内)

〒690-0401 島根県松江市島根町加賀1175-1

TEL 0852-55-5722 FAX 0852-55-5739

E-mail : shimane-chiiki@city.matsue.lg.jp

島根町観光ナビURL <http://shimanechou.kankou-matsue.jp/>